



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月29日

上場会社名 株式会社グローセル 上場取引所 東
コード番号 9995 URL <https://www.gloسل.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上野 武史
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 板橋 宏 (TEL) 03-6275-0600
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	54,653	7.3	799	△33.4	818	△18.7	561	△30.4
2023年3月期第3四半期	50,930	1.7	1,199	36.4	1,007	△1.5	807	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,053百万円(△6.6%) 2023年3月期第3四半期 1,128百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	19.82	—
2023年3月期第3四半期	32.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	44,782	25,435	56.8	894.50
2023年3月期	37,784	24,677	65.3	872.11

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 25,435百万円 2023年3月期 24,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	2.5	790	△37.3	1,060	△1.9	910	4.3	32.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	29,526,800株	2023年3月期	29,526,800株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	1,091,372株	2023年3月期	1,230,465株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	28,360,188株	2023年3月期3Q	24,732,544株
------------	-------------	------------	-------------

期末自己株式数には株式付与E S O P信託及び株式給付信託分(2024年3月期3Q1,067,690株、2023年3月期1,207,010株)を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の国内経済環境は、コロナ禍からの経済再開やインバウンド需要等により緩やかな回復をしている一方で、円安によるエネルギーや物価の高騰に歯止めがかからない状況となっております。世界経済環境は、各国政府による金融引締め政策による景気の下振れが懸念されており、中東地域の不安定な政情が一層の物価上昇、景気後退を招く可能性もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

半導体市場におきましては、生成AI（人工知能）向けを中心に半導体市況の回復が続き、2023年11月の世界半導体売上高は前月比2.9%増となり、前年同月では5.3%増と回復基調となっております。

当社主要販売先である自動車分野、産業分野におきましては、自動車分野は、半導体など部品不足の緩和及び堅調な需要により、2023年の国内新車販売は前年比13.7%増、また米国新車販売台数も前年比8.4%増となっております。産業分野の2023年11月のインバータ・サーボモータ等の国内産業用汎用電気機器の出荷金額は、半導体製造装置、電子部品関連業界向け需要の減少等により、前年同月比8.2%減となり、5ヶ月連続でマイナスとなりました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間におきましては、集積回路は産業分野が低迷したものの、自動車分野は堅調に推移し、前年同期比6,228百万円増（20.8%増）の36,130百万円、半導体素子は自動車分野を中心に堅調に推移し、同1,162百万円増（16.3%増）の8,298百万円、表示デバイスはOA分野を中心に堅調に推移し、同35百万円増（2.2%増）の1,602百万円、その他は産業分野の需要減の影響により、同3,703百万円減（30.1%減）の8,621百万円となりました。その結果、売上高は同3,722百万円増（7.3%増）の54,653百万円となりました。

売上原価は前年同期比3,884百万円増（8.5%増）の49,387百万円。売上高に対する売上原価の比率は、販売製品構成の変化により、前年同期に比べ1.1ポイント増加し90.4%となり、売上総利益は売上原価の増加により同161百万円減（3.0%減）の5,265百万円となり、売上高に対する売上総利益の比率は前年同期に比べ1.1ポイント減少し9.6%となっております。

販売費及び一般管理費は、総人件費の増加等により前年同期比238百万円増（5.6%増）の4,466百万円となりました。売上総利益の減少と販売費及び一般管理費の増加の結果、営業利益は前年同期比400百万円減（33.4%減）の799百万円、経常利益は営業利益の減少で、同188百万円減（18.7%減）の818百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比245百万円減（30.4%減）の561百万円となりました。

連結業績の推移

(単位：百万円)

	2023年3月期				2024年3月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
売上高	16,141	17,413	17,375	17,365	16,555	19,150	18,947
営業利益	427	591	180	60	363	263	172
経常利益又は経常損失(△)	561	618	△172	73	622	262	△66

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産は、前連結会計年度末に比べて6,997百万円増加し44,782百万円となりました。

これは、主として投資有価証券が117百万円減少したものの、商品及び製品が4,726百万円増加し、売掛金が2,113百万円増加したこと等によります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて6,240百万円増加し19,347百万円となりました。

これは、主として未払消費税等（その他流動負債）が259百万円減少し、未払法人税等が71百万円減少したものの、短期借入金が3,894百万円増加し、買掛金が2,914百万円増加したこと等によります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて757百万円増加し25,435百万円となりました。

これは、主として為替換算調整勘定が343百万円増加し、利益剰余金が207百万円増加したこと等によります。

これにより自己資本比率は56.8%となり、時価ベースの自己資本比率は43.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、2023年10月16日に発表しました通期の業績予想の数値に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,840	4,966
売掛金	12,876	14,990
電子記録債権	1,315	1,288
商品及び製品	14,217	18,943
原材料	45	69
仕掛品	42	12
その他	464	650
流動資産合計	33,803	40,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	598	609
減価償却累計額	△492	△494
建物及び構築物（純額）	105	115
工具、器具及び備品	230	238
減価償却累計額	△197	△210
工具、器具及び備品（純額）	32	27
土地	715	715
リース資産	168	251
減価償却累計額	△133	△168
リース資産（純額）	34	83
その他	0	-
有形固定資産合計	888	941
無形固定資産		
ソフトウェア	155	175
その他	30	26
無形固定資産合計	185	202
投資その他の資産		
投資有価証券	2,178	2,060
繰延税金資産	47	46
その他	701	630
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	2,907	2,716
固定資産合計	3,981	3,860
資産合計	37,784	44,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,827	8,741
短期借入金	4,414	8,308
1年内返済予定の長期借入金	233	345
未払法人税等	192	120
賞与引当金	-	152
その他	1,376	709
流動負債合計	12,043	18,378
固定負債		
長期借入金	335	-
退職給付に係る負債	294	306
株式給付引当金	194	227
繰延税金負債	175	321
その他	62	112
固定負債合計	1,063	968
負債合計	13,107	19,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,604	5,604
資本剰余金	5,282	5,282
利益剰余金	13,066	13,274
自己株式	△517	△459
株主資本合計	23,435	23,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160	284
為替換算調整勘定	1,114	1,457
退職給付に係る調整累計額	△32	△8
その他の包括利益累計額合計	1,242	1,733
純資産合計	24,677	25,435
負債純資産合計	37,784	44,782

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	50,930	54,653
売上原価	45,502	49,387
売上総利益	5,427	5,265
販売費及び一般管理費	4,228	4,466
営業利益	1,199	799
営業外収益		
受取利息	0	15
受取配当金	47	39
販売手数料	3	0
受取派遣料	40	31
為替差益	-	96
その他	56	31
営業外収益合計	149	215
営業外費用		
支払利息	98	147
支払補償費	22	-
債権売却損	12	19
シンジケートローン手数料	0	21
為替差損	203	-
その他	3	7
営業外費用合計	341	196
経常利益	1,007	818
特別利益		
固定資産売却益	74	-
投資有価証券売却益	-	137
特別利益合計	74	137
特別損失		
固定資産除却損	1	0
公開買付関連費用	-	78
投資有価証券評価損	-	53
会員権売却損	0	-
特別損失合計	1	131
税金等調整前四半期純利益	1,079	823
法人税、住民税及び事業税	194	161
法人税等調整額	77	100
法人税等合計	272	261
四半期純利益	807	561
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	807	561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	123
為替換算調整勘定	378	343
退職給付に係る調整額	△13	24
その他の包括利益合計	321	491
四半期包括利益	1,128	1,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,128	1,053

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

2023年11月27日付プレスリリース「株式会社マクニカによる当社株式に対する公開買付けの開始予定に係る賛同の意見表明及び応募推奨に関するお知らせ」において公表しましたとおり、当社は、2023年11月27日開催の取締役会において、株式会社マクニカ（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、同日時点における当社の意見として、本公開買付けが開始された場合には、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨することを決議しておりました。

本日付で公開買付者が公表した「株式会社グローセル株式（証券コード：9995）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」によれば、本日、公開買付者は、本公開買付けを2024年1月30日より開始することとしたとのことです。これを受け、当社は、改めて本公開買付けについて検討した結果、本日開催の取締役会において、改めて、本公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨することを決議いたしました。詳細は、本日付で当社が公表しました「株式会社マクニカによる当社株式に対する公開買付けに係る賛同の意見表明及び応募推奨に関するお知らせ」をご参照ください。

当社の上記2023年11月27日開催の取締役会及び本日開催の取締役会における各取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続により当社を公開買付者の完全子会社とすることを企図していること、並びにそれにより当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものです。

1. 公開買付者の概要

(1) 名称	株式会社マクニカ	
(2) 所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜一丁目6番地3	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 原 一将	
(4) 事業内容	半導体・集積回路等の電子部品の輸出入、販売、開発、加工、電子機器並びにそれらの周辺機器及び付属品の開発、輸出入、販売、その他	
(5) 資本金	111億9,426万8,000円	
(6) 設立年月日	1972年10月30日	
(7) 大株主及び持株比率 (2023年9月30日現在)	マクニカホールディングス株式会社	100%
(8) 当社と公開買付者の関係		
資本関係	該当事項はありません。	
人的関係	該当事項はありません。	
取引関係	当社は、公開買付者に対して、MPU（マイクロプロセッシングユニット）半導体、アナログ半導体等を販売しております。	
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

2. 本公開買付けの概要

- (1) 公開買付期間：2024年1月30日（火）から2024年2月28日（水）まで（20営業日）
- (2) 公開買付価格：普通株式1株につき、750円
- (3) 買付予定数：29,503,118株
- (4) 買付予定数の下限：19,668,800株

応募株券等の総数が買付予定数の下限に満たない場合は、応募株券等の全部の買付け等を行いません。

応募株券等の総数が買付予定数の下限以上の場合、応募株券等の全部の買付けを行います。